

全国の20歳～59歳の社会人男女500人に聞いた
「節電に関する調査」

節電に対する意識は「昨年と変わらない」65.4%
節電を行なう理由、第1位は「電気代節約のため」

男性の64.0%が「クールビズを実践している」

マーケティングリサーチを行う株式会社ネオマーケティング（所在地：東京都渋谷区）では、世の中の動向をいち早く把握するために、独自で調査を行っております。今回、2013年7月25日(木)～7月29日(月)の5日間に、全国の社会人男女20歳～59歳の500人を対象に「節電」をテーマにしたインターネットリサーチを実施いたしました。

アベノミクスの影響を受けた電気代の値上げや猛暑による電力不足の懸念から、この夏も多くの注目を集めている「節電」。そこで今回は、節電の実践方法や昨年と比べた節電意識の変化など、全国の社会人男女20歳～59歳の500人に対して「節電に関する調査」を行いました。

【調査概要】

1. 調査の方法：株式会社ネオマーケティングの運営するアンケートサイト「アイリサーチ」のシステムを利用したWEBアンケート方式で実施
2. 調査の対象：全国の社会人男女・20歳～59歳
3. 有効回答数：500名（男性：250人／女性：250人）
4. 調査実施日：2013年7月25日(木)～2013年7月29日(月)

【調査結果概要】

【1】節電に対する意識は「昨年と変わらない」65.4%

「節電に対する意識について、昨年と今年を比べて変化はありましたか。」とお聞きしたところ、65.4%が「昨年と変わらない」と回答しました。また「昨年より節電の意識が高くなった」と回答した方が19.4%と、電気代値上げの影響で節電意識にも変化があったのでしょうか。

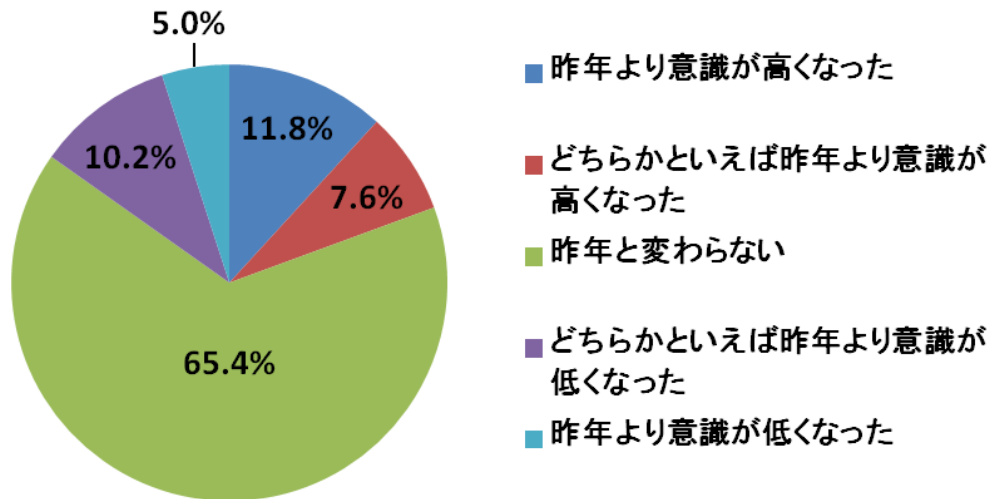
【2】節電を行なう理由、第1位は「電気代節約のため」

「節電を行なっている」と回答した方に理由をお聞きしたところ、男女ともに第1位は「電気代節約のため」となりました。アベノミクスの影響を受け、電力会社各社による電気代の値上げが行われているためか、家庭の電気代を節約するために節電している方が圧倒的なようです。

【3】男性の64.0%が「クールビズを実践している」

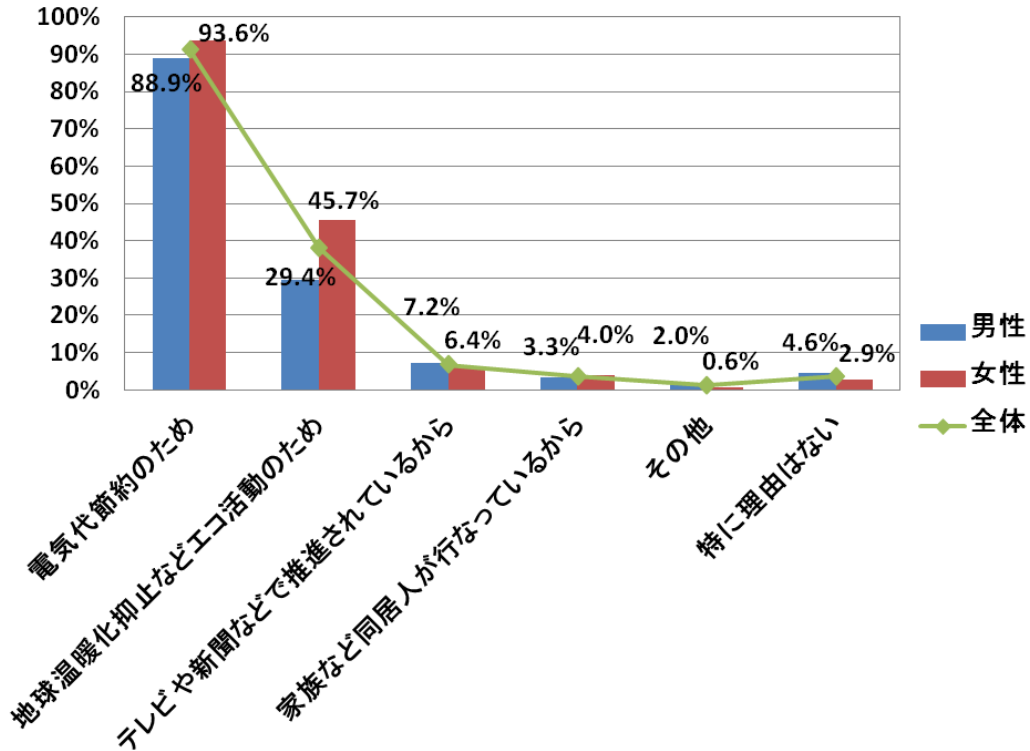
男性に対して「あなたはクールビズを実践していますか。」とお聞きしたところ、64.0%が「実践している」と回答しました。「クールビズ」は、開始当初は賛否両論あったものの、提唱から8年が経った今年は6割以上の男性が実践しているようです。

Q1. あなたの節電に対する意識について、昨年と今年を比べて変化はありましたか。(単数回答)
【N=500】



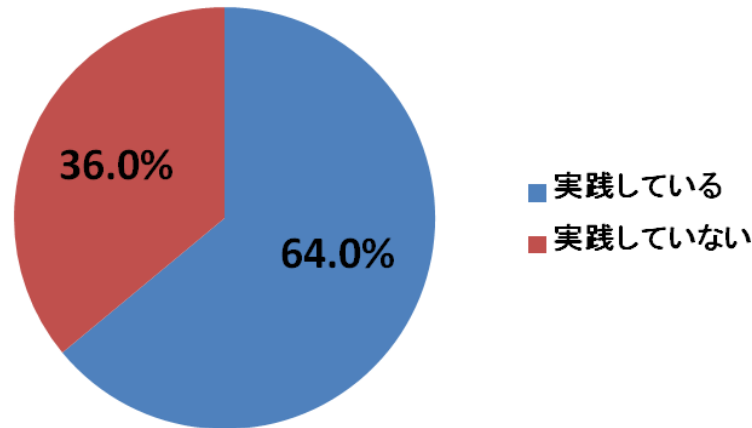
「あなたの節電に対する意識について、昨年と今年を比べて変化はありましたか。」とお聞きしたところ、過半数を超える 65.4%が「昨年と変わらない」と回答しました。「昨年より意識が高くなった」、「どちらかといえば昨年より意識が高くなった」が合わせて 19.4%と、約 1/5の方が「昨年より節電の意識が高まった」と回答しています。やはり、電気代値上げの影響で節電意識にも変化があったのでしょうか。

Q2. あなたが節電を行なっている理由を教えてください。(複数回答)【N=326】



「節電を行なっている」と回答した方に、節電を行なう理由をお聞きしたところ、男女ともに第1位は「電気代節約のため」となり、第2位の「地球温暖化抑止などエコ活動のため」を大きく引き離しました。アベノミクスの影響を受け、電力会社各社による電気代の値上げが行われているためか、家庭の電気代を節約するために節電している方が圧倒的なようです。また、「地球温暖化抑止などエコ活動のため」の回答率では男性 29.4%に対し女性 45.7%と、エコに対する関心は女性の方が高い傾向が読み取れます。

Q3. あなたはクールビズを実践していますか。(単数回答)【N=250】



男性に対して「あなたはクールビズを実践していますか。」とお聞きしたところ、64.0%が「実践している」と回答しました。エアコンの設定温度が高い中でも快適なオフィスファッションの軽装化を推奨する「クールビズ」は、夏の環境対策の一環として 2005 年に始まったキャンペーンです。開始当初は賛否両論あったものの、提唱から 8 年経った今年も 6 割以上の男性が「クールビズ」を実践しているようです。

【引用・転載時のクレジット表記のお願い】

本リリースの引用・転載は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。

<例> 「インターネット調査のネオマーケティングが実施した調査結果によると・・・」

【詳細資料無料ダウンロードのお知らせ】

弊社アイリサーチサイトにて本調査における詳細資料の無料ダウンロードサービスを行っております。

ご興味のある方は下記より、アクセスをお願いします。

■無料独自調査データダウンロードサービス

http://www.i-research.jp/report_dl/list.html

・・・本件に関するお問い合わせ先・・・
ネオマーケティング広報事務局 担当：浅野

PRESS RELEASE

2013. 8. 8



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ネオマーケティング

広報事務局 : 浅野

TEL 03-6826-5000 FAX 03-6419-8375

<http://www.i-research.jp>

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-26-18 矢倉ビル 6F

・・・本件に関するお問い合わせ先・・・
ネオマーケティング広報事務局 担当：浅野